

やすらぎの杜 開設満10年 を迎えて



10周年記念作品として、利用者・職員全員の「笑顔」を作りました。

「あらゆる人に生きる夢と勇気と希望を提供する」という理念を掲げて開所した「やすらぎの杜」は、平成26年4月で満十年を迎えました。これも、ご家族や地域の皆様の温かいご支援と、たくさんのボランティアさんや関係機関のご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

今、当時を振り返りますと、いろいろなことが心に浮かんでまいります。特に印象に残っているのは、志村練馬区長（当時）の「23区内に民間で入所施設を作ることができたのは画期的だ」という言葉です。当時は、まだ地域のご理解をいただくには難しい時代がありました。事実、やすらぎの杜も、初めは閑町ではなく、練馬区内の違う場所で計画を進めていたのですが、地域の大反対を受け、何年も棚上げ状態が続いていました。それが、今の閑町の土地に計画を変えた途端、地域から暖かく迎えられ、トントン拍子に計画が進んだのでございます。まさに画期的なできごとだったのです。

また、開所当時の職員は新人も多く、不安に駆られたご家族もいらっしゃったかと思われます。しかし、私は全く心配をしていませんでした。それもそのはずで、入社した職員は法人の理念に共鳴して福祉を目指した者ばかりで、ご利用者一人ひとりを通して自分を磨きあげながら、ものすごい速さで成長できると確信していたからです。それは正しかったのか、間違っていたのか、答えは今の姿を見ていただければ自ずと出るはずです。

章佑会は、「やすらぎの杜」のあと、「やすらぎガーデン（グループホーム）」を開き、平成24年4月に「やすらぎ夢工房（生活介護、就労B型、就労移行）」、平成25年4月に「やすらぎラウンジ（生活介護、就労B型、就労移行）」を開所しました。さらに平成26年4月には、これまでの活動が評価され、葛飾区と江戸川区で同時に事業を開始しました。

葛飾区の新小岩では、区のプロポーザルで選定された「やすらぎリバーシティ（生活介護、就労B型）」が開所し、江戸川区では、指定管理者制度で、運営を受託した区立「虹の家（生活介護）」が事業を開始しました。余談になりますが、新小岩というのは、昭和22年当時、新婚だった私達夫婦が住んでいた場所で、亡き夫が親の会（現在の全日本手をつなぐ育成会）の設立運動に身を投じた、私にとっては福祉の原点なのです。

これらの施設の中核を担っているのが、「やすらぎの杜」の創立メンバーであるのは言を俟ちません。どうです？あのときは頼りなく見えた職員が、利用者やご家族に育てられ、時には鍛えられながら研鑽を積んで、りっぱなリーダーとなつて羽ばたいているのです。練馬区を飛び出して、他区でやすらぎ福祉道を実践しているのです。

リーダー達が抜けた「やすらぎの杜」が心配だと声を聞きますが、ご安心ください。創業メンバーも残っておりますし、何よりも羽ばたいたリーダー達が全身全霊で育成したリーダーの卵たちも大勢居ます。理念は間違いなく継承されているのでご安心ください。

最後になりましたが、少し宣伝をさせてください。

平成26年4月14日、練馬駅北口「ココネリ」の3階に「CAFÉ CLOVER（カフェクローバー）」を、続けて4月17日、練馬区立松の風文化公園の管理棟内に「フレンドリーカフェ ポム」をオープンしました。おいしい飲み物や手作りパンで、皆様のお越しをお待ちしております。尚、「CAFÉ CLOVER」は「やすらぎ夢工房」が、「フレンドリーカフェ ポム」は「やすらぎラウンジ」が中心となって運営をします。お客様に愛される場所を目指すのはもちろんですが、ご利用者の就労の場として、また就労の練習の場として活用してゆきたいと考えております。

このように、章佑会の人材を輩出し続けている「やすらぎの杜」ですが、今後とも皆様のご理解をいただきながら弛まない努力を続け、全身全霊で事業に邁進する所存です。温かいご支援よろしくお願い申し上げます。

さて、11年目に入りました「やすらぎの杜」は、入所利用者の15%が60歳以上となり、高齢化に伴い重度化も進み、現状の設備では対応が困難なケースが出てきております。トイレやお風呂等も補修改善に努めており、また、職員も介護技術取得に日夜努力致しております。どうぞ、今後とも温かいご支援よろしくお願い申し上げます。

やすらぎの杜施設長 馬場八重子



ありがとうございました。

新しい地に異動になった職員からのメッセージです。
新天地でも、章佑会の一員としてがんばります！

9年10ヶ月もの長きに渡ってお世話になりました。ありがとうございます。
ご利用者・保護者の皆さんにはご迷惑ばかり掛けて申し訳ありませんでした。
皆さん、お元気で。

やすらぎミラージュ 地域包括支援センター 牛山博志

牛山 博志

やすらぎの杜のみなさんへ

やすらぎの杜でみなさんと過ごした9年間を振り返ろうと思いましたが、頭に浮かぶのは、行事や出来事ではなく、みんなのニコニコ笑顔ばかりです。みんなの、その素敵なかみの笑顔に元気と勇気をもらって頑張れたのだな。こうして今があるのも、みなさんとの出会いがあってのものだな。と、改めて感じ、心から感謝しています。どうもありがとうございました。

また皆さんにお会い出来る日を楽しみに、

『楽しく！笑顔で！！元気に！！！』をモットーに、頑張ります☆

やすらぎリバーシティ 瞬津 瑞恵

瞬津 瑞恵

7年間、多くの方との出会いがあり、その方に支えられ、ご指導頂きながら、楽しい日々を過ごすことが出来ました。

利用者の皆様、保護者の皆様、職場の皆さん、本当にありがとうございました。

想い出話はお会いした際に語りたいので、語らいの席を設定して欲しいです。

待っています！

江戸川区立虹の家 山守 淳子

山守 淳子

6月1日には虹の家祭りも開催されるので、江戸川に来た際はぜひお立ち寄りください。

これからはEDOGAWAを盛り上げていきます。

10年間ありがとうございました。

江戸川区立虹の家 西元 貴文

西元 貴文

やすらぎの杜での6年は毎日が新鮮で楽しい日々でした。

やすらぎの杜のご利用者様との関わりの中で得た経験、また教えて頂いたことを虹の家でのお仕事に活かしていくよう日々精進して参りたいと思います。

ありがとうございました。

江戸川区立虹の家 橋立 大輔

橋立 大輔

18年度に入社し3階・2階・通所と異動になり、その都度本当にお世話になりました。

また、たくさんの思い出をいただきありがとうございました。

今でも、お一人ずつご挨拶出来ないことがとても残念です。

杜での経験、利用者の方々や保護者の皆様から学んだことを活かし虹の家で頑張りたいと思います。

江戸川区立虹の家 山田 康太

山田 康太

はじめてまして！職員新メンバーです♪



ゆい しんご
油井 信吾
2F 生活支援員



まちだ あきみ
町田 祥美
2F 生活支援員



エマ・パーカー^ー
2F 生活支援員



こじま もりつぐ
小嶋 盛嗣
2F 生活支援員



はが さやか
芳賀 彩也佳
2F 生活支援員



あらい しん
新井 伸
3F 生活支援員



しまぶくろ りえ
島袋 利江
3F 生活支援員(作業)



いいの みなこ
飯野 美那子
3F 生活支援員(作業)



★パン工房便り★

このコーナーでは、いつもパンを作っているパン工房職員がお勧めのパン&焼き菓子を紹介します！今回は・・・最近韓流ドラマにはまってます！サムゲタンやキムチなど韓国料理も大好き♪



昨年春に発売以来、リピーターを増やし続けている「ミルクパン」の紹介です。

北海道の良質な牛乳シートを織り込んだこのパンは見た目はシンプルですが、ミルキーな甘さと優しい香りと、ふんわり食感が特徴で幅広い

層のお客様にお買い求め頂いています。

やすらぎ年表

～平成16年から平成26年まで～

平成16年

- 「やすらぎの杜」、知的障害者援護施設として練馬区関町北にて開所する。
- アテネオリンピック開催。
- ヨン様フィーバー日本列島を席捲す。
- 「やすらぎの杜」、余暇活動にてディズニーランド外出等を実施する。

平成17年

- 衆議院議員総選挙で小泉首相率いる自民党が圧勝（郵政解散）。
- 「やすらぎの杜」、余暇活動にて一泊旅行（ベルデ軽井沢）等を行う。

平成18年

- サッカーFIFAワールドカップ開催。日本はグループリーグで敗退。
- トリノオリンピック開催。「イナバウアー」が流行語に。
- 「やすらぎの杜」、余暇活動にて高尾山登山等を行う。

平成19年

- ビリーズブートキャンプが流行る。
- 東国原英夫氏が宮崎県知事に就任。「どげんせんといかん」が流行語に。
- 「やすらぎの杜」、余暇活動にて、サッカーリーグ観戦等を行う。

平成20年

- 北京オリンピック開幕。
- 「やすらぎの杜」、余暇活動にてマザーフ牧場外出等を行う。
- やすらぎガーデン・石神井台開所。

平成21年

- 衆議院議員総選挙で民主党が圧勝（政権交代）。
- 「やすらぎの杜」、余暇活動にて深大寺外出等を行う。

平成22年

- パンクーバーオリンピック、FIFAワールドカップ南アフリカ大会開催。
- 「やすらぎの杜」、余暇活動にて「三鷹の森ジブリ美術館」外出等を行う。

平成23年

- 東日本大震災が起こる。
- 「やすらぎの杜」、余暇活動にてサンシャイン水族館外出等を行う。

平成24年

- 山中伸弥教授がノーベル生理学・医学賞を受賞する。
- 「やすらぎの杜」、余暇活動にて浅草寺外出等を行う。
- やすらぎ夢工房開所。

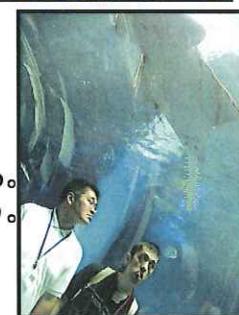
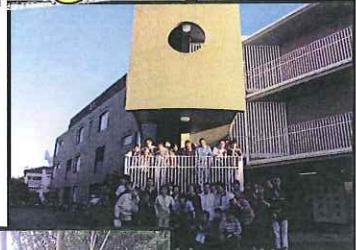
平成25年

- NHK連続テレビ小説「あまちゃん」が大流行する。
- 銀座ギャラリーカノンにて「やすらぎの杜展」が開催され、利用者の芸術作品が多数展示される。
- やすらぎラウンジ開所。

平成26年

- やすらぎリバーシティ開所。
- 江戸川区立虹の家受託。

To be continued.....



社会福祉法人 章佑会
障害者支援施設
やすらぎの杜

〈法人理念〉

あらゆる人に
生きる夢と
勇気と
希望を提供する

〒177-0051

東京都練馬区関町北-7-10

電話 03 (3928) 3315

FAX 03 (3928) 3310

Email:yasuragi.mori@gol.com

